

MCT-RACK-12-MGM

12スロット管理機能搭載 メディアコンバータシャーシ

ユーザーガイド バージョン2.0

製造元

Connection Technology Systems Inc. (CTS)
18F-6, No.79, Sec.1, Xintai 5th Rd., Xizhi Dist.,
New Taipei City 221, TAIWAN, R.O.C.
TEL: +886 2 26989661 FAX: +886 2 26989662
E-mail: info@ctsystem.com

販売元

コネクションテクノロジーシステムズ株式会社
〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-23-13
肥後橋ビル3号館503号室
TEL:06-6450-8890 FAX:06-6450-8898
E-mail : cts_japan@ctsystem.com

製品保証情報は、以下のURL
から、または右側にあるQRコード
をスキャンして、当社ウェブサイト
をご覧ください。
<https://www.ctsystem.com/jp/support/warranty-policy/>



本ガイド及び商標について

CTSはConnection Technology Systems Inc.の登録商標です。内容は予告なく変更されることがあります。

その他の商標は、各所有者に帰属します。

著作権について

著作権© Connection Technology Systems Inc.

本書は、Connection Technology Systems Inc.の事前の承諾がない限り、その全部または一部をいかなる方法によっても複製することはできません。

FCC警告について

MCT-RACK-12-MGM メディアコンバータシャーシは、FCC 規則パート 15 に従ったクラス A デジタルデバイスの制限に準拠することが試験により確認されています。これらの規格は、これらのデバイスが商用使用される場合に、有害な干渉に対する適切な保護が必要です。無線周波数エネルギーを発生、使用、放射する可能性があり、本ユーザーズガイドに従って設置されない限り、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

CEマークについて

これらはクラスA製品です。これらの製品は、家庭環境において電波障害を引き起こす可能性があります。その場合、ユーザーは適切な防止方法を検討する必要があります。

1. 梱包内容

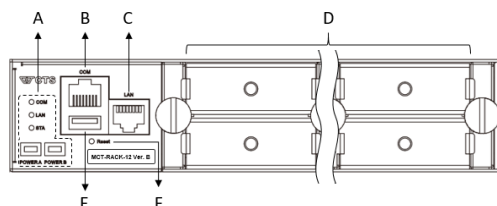
本パッケージの梱包品を 以下に示します。

- ・ 1 x MCT-RACK-12-MGM
- ・ 1 x AC電源コード(-1Aモデルのみ)
- ・ 2 x AC電源コード(-2Aモデルのみ)
- ・ 4 x ネジ
- ・ 4 x ゴム足
- ・ 1 x メディアコンバータ引抜治具(150mm)
- ・ 1 x コンソールケーブル (RS232)
- ・ 2 x 電源スロット用カバープレート

万一、欠品や破損があった場合は、弊社営業担当までご連絡ください。

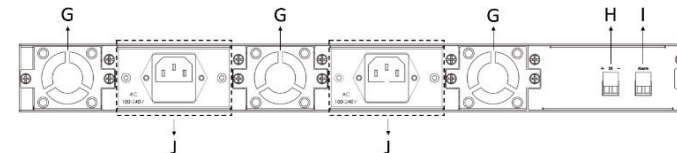
2. 外観

2.1 フロントパネル



- A. LEDインジケーター
- B. コンソールポート(RJ-45)
- C. 10/100Mbps RJ-45 LANポート
- D. 12 x メディアコンバータスロット
- E. USBホスト
- F. リセットボタン

2.2 リアパネル



- G. スマートファン
- H. デジタル入力端子台(ドライ接点)
- I. デジタル出力端子台
- J. AC/DCパワーモジュール用スロット

2.3 LED表示

LED	定義	色	説明
Power A	電源	消灯	電源が入っていない、または切れている。
Power B	ステータス	緑色	電力供給中。
STA	システム 状況	橙色	起動中、またはアップグレード中に 点灯 。 *システムを再起動するには、LEDライトがオレンジ色に変わるまでResetボタンを5秒以上押ししてください。
			デフォルト設定にリセット時に 点滅 。 *出荷時設定に戻すには、LED が点滅し始めるまでリセットボタンを 10 秒以上押し続けます。その後、ボタンを離すと、デバイスは出荷時の設定で再起動します。
LAN	LANポート ステータス	消灯	リンクが確立されていません。
		緑色	10Mbps または 100Mbps で接続確立時に 点灯 。 ポートがデータパケットを送信時に 点滅 。
COM	コンソール ポート ステータス	消灯	リンクが確立されていません。
		緑色	コンソールポートの接続確立時に 点灯 。

MCTシリーズ メディアコンバータLED

LEDの表示については、MCTシリーズメディアコンバータに付属のユーザーガイドを参照してください。

3. 設置

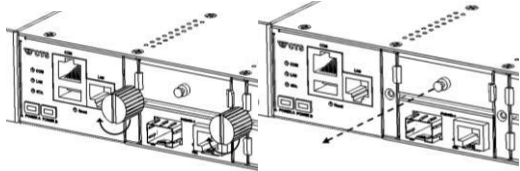
基本条件

- 環境条件
 - MCT-RACK-12-MGM内部電源用コンセント1口
 - 冗長電源用コンセント1口
 - 適切な換気
 - 電気ノイズ、ラジオなどに対する適切な絶縁
 - RJ-45ケーブルは、電源ケーブルや電話線ケーブルと同じダクト内には敷設しないでください。
- MCTシリーズ媒体コンバータ
- ファイバーおよびRJ-45ケーブル
- 冗長電源
- ラックマウント工具

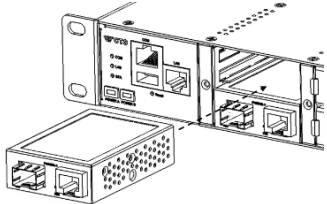
注: 損傷や故障を防ぐため、換気孔を塞がないでください。

3.1 MCTシリーズ メディアコンバータの設置

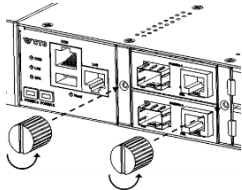
- ステップ1. スロット位置を決めます。
- すべてのスロットは同じです。
 - MCTシリーズはどのスロットにも取り付け可能です。
- ステップ2. ノブを反時計回りに回して緩め、選択した取り付けスロットからカバープレートを取り外します。



- ステップ3. 選択したスロットに挿入します。
- MCTシリーズメディアコンバータがスロットに完全に挿入されていることを確認してください。



- ステップ4. MCT-RACK-12-MGM のノブを固定します。



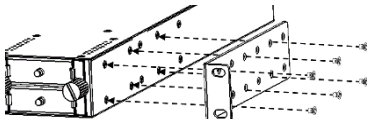
- ステップ5. すべての MCT シリーズメディアコンバータについて、ステップ 2 ～ 4 を繰り返します。
- ステップ6. メディアコンバータを取り外す際は付属の引抜治具を取り付け引き抜いてください。

3.2 デスクトップへ設置

MCT-RACK-12-MGM が通気性の良い平らな設置されていることを確認してください。

3.3 標準19インチラックへ設置

注意
設置する際は、落下による人身事故やシステムの破損を防ぐため、確実に設置してください。



- ステップ1. 取付金具を MCT-RACK-12-MGM のネジ穴に合わせます。
- ステップ2. ネジを MCT-RACK-12-MGM のネジ穴に図のように固定します。
- ステップ3. ステップ1とステップ2と同様に反対側も取り付けます。
- ステップ4. MCT-RACK-12-MGMを、選択した取り付けレールの位置に合わせ、ネジをしっかりと締めてください。

3.4 MCTシリーズメディアコンバータをネットワークに接続

配線の仕様や方向については、MCTシリーズメディアコンバータに付属のユーザーガイドを参照してください。

3.5 電源の接続

MCT-RACK-12-MGM に電源コードを接続する前に、コンセントに挿さないでください。誤った操作は、故障や人身事故の原因となります。

- ステップ1. 電源がスロットに挿入されていることを確認してください。
- ステップ2. 電源コードがしっかりと接続されていることを確認してください。
- 注**
- 電源は各スロットでホットスワップ可能。
 - 電源はアクティブで、内部電源と同時に動作します。

3.6 電源を入れる

- ステップ1. コンセントを確認してください。
- ステップ2. 電源コードをコンセントに接続します。
- ステップ3. MCT-RACK-12-MGM の LED ステータスを確認し、STA LED がオレンジ色に点灯していることを確認してください。
- ステップ4. Power LED が緑色に点灯しているか確認してください。

3.7 DI/DO設定

デジタル出力 (DO/アラーム)

- ブザー、LED、フラッシュランプなどの警報装置を接続する端子台です。異常が検出されたときにオペレータに警告するために使用されます。
- **デジタル出力の配線**
定格電圧DC24Vのデジタル出力 (アラーム) リレー出力

デジタル入力 (DI)

- 電圧が特定の閾値を上回っているか下回っているかを検出するために使用される端子台のデジタル入力接続です。
- **デジタル入力設定**
プラス線を端子台の「+」接点に、マイナス線 (信号グランド) を端子台の「-」接点に挿入します。

4. 運用方法

以下では、メディアコンバータシャーシを「ネットワークデバイス」と呼びます。

ローカルコンソール管理

コンソールポートに専用ケーブルを接続して、ターミナルエミュレータプログラム (Putty, Tera Term など) を実行しているターミナルまたは PC とネットワークデバイスとの接続を確立します。この接続により、システムの設定、制御、および監視を行います。一般にアウトオブバンド管理として知られるコンソール管理は、ネットワークデバイスへのネットワーク接続がない場合、特にネットワークデバイスの初期設定時に有用です。

Telnet管理

ネットワークデバイスへのネットワーク接続を確立し、Telnetを使用してシステムの設定、制御、監視を行います。このネットワーク経由の管理方法は、一般的にインバンド管理と呼ばれています。

SNMP管理

SNMPはインバンド管理のもう一つの形態で、ネットワークデバイスへのネットワーク接続が必要です。SNMPベースのネットワーク管理プログラムでは、ネットワークデバイス固有のプライベート管理情報ベース (MIB) が利用可能になり、システムの設定、制御、監視が可能になります。

ウェブ管理

ネットワークデバイスがネットワーク上でアクセスされると、ユーザーはログインし、リモートで、またはローカルでウェブブラウザを使用してステータスを監視することができます。ローカルの Web 管理、特に必要な IP を設定するためのネットワークデバイスの初期設定時には、フロントパネルにある RJ-45 ポートを利用することもできます。この管理を行うには、コンバータと PC とネットワークデバイスを直接接続する RJ-45 LAN ケーブルが必要です。

5. 技術仕様

規格	IEEE 802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX
インターフェース	-RJ-45ポート: 1 x 10/100BASE-T RJ-45 -コンソールポート (RJ-45) -ターミナルブロック 1 x デジタル入力 (ドライブ接続) 1 x デジタル出力
LED	PowerA、PowerB、Status、LAN、COM
電源	入力 AC: 100V - 240V、50/60Hz、1.4~0.7A 入力 DC: 48V
消費電力	最大負荷: 72W (245.67BTU/h)
重量	5.7kg
外形寸法	440 x 342 x 44mm (幅 x 奥行 x 高さ)
温度	性能保証温度: 0°C ~ 50°C 保管時温度: -20°C ~ 60°C
湿度	湿度: 5% ~ 90%、結露なきこと
認証	CE/FCCクラスA

注:仕様は予告なく変更される場合があります。詳細や最新情報については、弊社までお問い合わせください。

6. 詳細情報

製品情報へのアクセスは、以下のリンクから、または右側にあるQRコードをスキャンして、当社ウェブサイトをご覧ください。
(<https://www.ctssystem.com/jp/product/mct-rack-12-mgm/>)
ページ下部にあるダウンロードセクションからご希望の資料をご参照ください。



ご質問やご意見がございましたら、お気軽にメールにてお問い合わせください。